安心機能	12-2
緊急ブザーを利用する	
メールを読んだことを	
自動的に知らせる	12-3
本機を利用したことを	
自動的に知らせる	12-4
セキュリティ	12-5
セキュリティについて	

使用禁止/制限	12-6
本機の使用を禁止/制限する	12-6
本機の情報を守る	12-7
ケータイ機能制御	12-8
遠隔操作で機能の利用を	
規制する	12-8
応用操作	12-9
こんなときは	. 12-10

安心機能/セキュリティ

緊急ブザーを利用する

外出先で急に体調に異変が起きたときなどに、ブザーを鳴らして周囲に伝えることができます。また、ご家族などに自動的に電話をかけたり、位置情報をメールで伝えることができます。

緊急ブザーについてのご注意

- ●緊急ブザーの音量は調節できません。
- ●耳元などで緊急ブザーを鳴らさない でください。耳に影響を与える可能 性があります。
- ●緊急ブザーは、犯罪防止や安全を保証するものではありません。

緊急ブザーを鳴らす

- ブザースイッチを「入」にスライド
 - ブザーが鳴ります。
 - ●ブザースイッチを完全に端までス ライドしてください。
- ブザースイッチを「切」にスライド⇒ブザー停止

緊急連絡先を登録する

緊急連絡先を登録しておくと、ブザー 鳴動時に自動的に電話が発信されま す。また、現在地の位置情報を含んだ メールが自動的に送信されます。

- ■緊急連絡先に「110」、「118」、「119」の緊急通報番号は登録できません。
- ●圏外時は、電話発信やメール送信ができません。
- ブザーが鳴って10秒以内に停止したと きは、電話発信やメール送信はされま せん。
- → ○区 → 「安心機能」 → ○区
 - → 「緊急ブザーを設定する」
 - **→**OK



- 「1番目の登録」→○K
- 「電話帳から選ぶ」→○K

登録する電話帳選択→○K

●電話帳に複数の電話番号やメール アドレスが登録されているとき は、1番目の番号や宛先に発信ま たは送信されます。

緊急連絡先を2件登録するとき ②のあと「2番目の登録」◆○K→ 「電話帳から選ぶ」◆○K→登録する電話帳選択◆○K

■ブザー鳴動時には、まず1番目の連絡先に電話が発信され、しばらく応答がなければ、2番目の連絡先に発信されます。

緊急連絡先を解除するとき ②で「登録を解除する」 → ○ k → 「は い」 → ○ k

相手が電話に応答したとき

■スピーカーホンで通話できます。

緊急連絡先をUSIMカード内の電話帳 に設定したとき

●本機の電源を入れたあと、緊急連絡 先として読み込むまでに約1分間か かります。この間に緊急ブザーを鳴 らしても、連絡されませんのでご注 意ください。



メールを読んだことを自動的に知らせる

愛刺読んだよメール: P.12-9

ご家族など登録した相手からのメール を確認すると、自動的にメールが送信 されます。 (読んだよメール)

●メッセージ画面を表示すると、自動的 に送信されます。

宛先を登録する

「**送信相手**①」に電話帳から選んで登録する方法を例に説明します。

- **○ ○ 「安心機能」 ●** ×
 - ➡「読んだよメールを送る」
 - **▶**(0K)



- ご読んだよメール」 ◆ K⇒ 「送信する」 ◆ K
- 「送信相手①」 → OK
- 🔼 「宛先を登録する」 🕈 🗆 🖹
- 「電話帳から選ぶ」 → ○K

🕞 登録する電話帳選択 ▶ 🗽

- **宛先選択**▶○K
 - ●電話帳に宛先が1件だけ登録されているとき、②は必要ありません。

宛先を2件登録するとき

②のあと「送信相手②」◆○K◆② 以降

宛先を解除するとき

④で「登録を解除する」 ◆○K ◆「はい」 ◆○K

その他の方法で登録するとき

⑤で「その他から選ぶ」 ◆ ○ ▶ ● 項

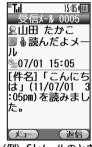
目選択◆OK

■以降は、画面の指示に従って操作してください。

「読んだよメール」を送信しないとき ②で「読んだよメール」 → ○ K → 「送 信しない」 → ○ K

登録した宛先からのメールを確認すると

次のような内容のメールが、自動的に送信されます。



(例) S!メールのとき

●S!アプリによるメール確認時は、送信されません。



本機を利用したことを自動的に知らせる

【 便利 元気だよメール: P.12-9

本機を利用時、ご家族など登録した相手に自動的にメールが送信されます。 (元気だよメール)

- ●1日に1回、歩数計で設定された歩数 リセット時刻(お買い上げ時は0時) を過ぎてから、電源の入った本機をオー プンポジションにすると、自動的に送 信されます。
- ●歩数リセット時刻を変更すると、メール送信のタイミングに影響することがあります。

宛先を登録する

「**送信相手**①」に電話帳から選んで登録する方法を例に説明します。

- **⋒**○⋉**⇒「安心機能」→**○⋉
 - **⇒** 「元気だよメールを送る」
 - **♦**OK



「元気だよメール」 → ○K

→ 「送信する」 → ○K

- (こ)「送信相手①」 → ○K
- **△ 「宛先を登録する」 →** ○K
- 「電話帳から選ぶ」→○⋉
- 合 登録する電話帳選択 ◆ ○K
- 宛先選択 ▶ △
 - ●電話帳に宛先が1件だけ登録されているとき、②は必要ありません。

宛先を2件登録するとき

②のあと「送信相手②」 ◆ ○ K ◆ ②以降

宛先を解除するとき

②で「登録を解除する」 → ○ K → 「はい | → ○ K)

その他の方法で登録するとき ⑤で「その他から選ぶ」◆○×)◆項

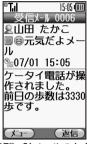
目選択▶◎₭

■以降は、画面の指示に従って操作してください。

「元気だよメール」を送信しないとき ②で「元気だよメール」◆○K→「送 信しない」◆○K

本機をオープンポジションにすると

次のような内容のメールが、自動的に送信されます。



(例) S!メールのとき

- ●歩数計を利用しているときは、メール 本文に前日の歩数情報が含まれます。
- ●電源を入れたあと、待受画面が表示されるまでの間に本機を開閉すると、元気だよメールが送信されないことがあります。



セキュリティについて

いろいろなセキュリティ機能で、本機や本機内のデータを守ります。

●次の機能は、操作用暗証番号で守られています。操作用暗証番号の取り扱いには十分注意してください。

キー操作ロック

PIN認証

操作用暗証番号を入力しな いと、本機を使用できない ようにします。

電源On時にPINコードを 入力しないと、本機を使用 できないようにします。

本機の使用を禁止 するための機能



本機のデータを 守るための機能

機能別利用制限

他人が電話帳やメール

Yahoo!ケータイなどの各 機能を使用できないように

します。

安心遠隔ロック

本機を紛失したときなど、 パソコンや他の電話機から の遠隔操作で本機を使用で きないようにします。

ケータイ機能制御

管理者の遠隔操作で、本機 内の機能の利用を規制する ことができます。

履歴使用禁止

他人が通話履歴やメール送 受信履歴を閲覧/使用でき ないようにします。



[**/**● PIN認証: P.12-9

本機の使用を禁止する

他人が本機を操作できないようにしま す。(キー操作ロック)

設定できる内容は、次のとおりです。

自動	画面が自動消灯したときや、クローズポジションにするたびに自動的にキー操作ロックが設定されます。
即時	設定操作のあと、すぐに キー操作ロックが設定され ます。(一時解除すると、 キー操作ロックは「Off」と なります。)
電源On時	設定操作のあと、すぐには キー操作ロックは設定され ません。一度電源を切って、 再度電源を入れたときに設 定されます。(操作用暗証番 号入力の画面が表示されま す。)

▶「セキュリティ設定」▶○₭

Till ISMS mm tキュリティ設定 PIN認証の設定 キー操作ロック

履歴の使用禁止

セキュリティ設定画面

- 「キー操作ロック」 ▶ ○K
- キー操作ロックを一時的に解除するとき キー操作ロック中に操作用暗証番号 入力◆○○○
- キー操作ロック設定中の操作について
- ●電源を入れる/切る、電話を受ける、 応答保留、通話を終了するなどの操作は行えます。
- キー操作ロックを解除するとき ⑤で「Off」→○K→操作用暗証番 号入力→○K

電源On時に認証する

電源On時にPINコードを入力しないと、本機を使用できないようにします。(PIN認証)

- セキュリティ設定画面で「PIN認証の設定」 ◆ κ◆ 「On / Off設定」 ◆ κ
- CON」→○K
 PINコード入力→○K

安心遠隔ロックについて

本機を紛失したときなど、パソコンや 他の携帯電話からの遠隔操作で本機を 操作できないようにします。ロック中 は、電源を入れる以外の操作ができな くなります。

●「安心遠隔ロック」について詳しくは、「ソフトバンクモバイルホームページ」 (℃で P.16-22)を参照するか、「お問い 合わせ先」(℃で P.16-36)までご連絡 ください。



本機の情報を守る

各機能の使用を禁止する

他人が次の各機能を使用できないようにします。

電話帳

メール

カレンダー

メモ帳

Yahoo!ケータイ

■ OK → 「設定」 → OK

▶「セキュリティ設定」 ▶ ○K



セキュリティ設定画面

- 「ケータイの利用制限を設定する」 → ○K
- (機能別利用制限の設定)

▶(0K)

極能選択◆○K(▼)

電話帳を選んだときは、このあと「データ参照しない」または「データ参照する」を選び、②Fを押します。(「データ参照しない」を選ぶと、電話帳に登録されている相手の名前が、メールや発着信履歴などで表示されなくなります。)

② → 操作用暗証番号入力 → OK

使用禁止を一時解除するとき

●各機能を使用するときに操作用暗証 番号を入力し、 (○K)を押します。

履歴の使用を禁止する

他人が通話履歴やメール送受信履歴を使用できないようにします。

- セキュリティ設定画面で 「履歴の使用禁止」◆○△
- **反 履歴の種類選択 → ド (▼)**

履歴使用禁止を一時解除するとき

●履歴を使用するときに操作用暗証番 号を入力し、(OK)を押します。

遠隔操作で機能の利用を規制する

管理者の遠隔操作で、次の機能の利用 を規制することができます。

カメラ TVコール発信 赤外線诵信 USIMへの書込み メモリカード S!メール USB ファイル添付

デジタルTV Yahoo!ケータイ

メール S!アプリ Flash® 音声発信

●遠隔操作が行われているときは、メッ セージが表示されます。

◆本機能は、ご契約の内容によっては、 ご利用いただけません。詳しくは、最 寄りの「ソフトバンクショップ」また は「お問い合わせ先」(*©* P.16-36) までご連絡ください。

■規制中の機能を利用しようとすると

次のような画面が表示され、その機能 は利用できません。



▶ トのような画面が、表示されない機能 も一部あります。

利用規制の状況を確認する

- OK **▶ 「設定 | ▶**OK ▶「セキュリティ設定」
- 「制御中の機能を確認する」
 - **▶**(OK)



●機能別に利用規制の状況が表示さ れます。

緊急ブザー

 緊急ブザーを無効にしたい
 OK 「安心機能」の 「緊急ブザーの機能」の 「鳴らさない」の 区

 緊急連絡先への連絡を無効にしたい
 OK 「安心機能」の 「緊急ブザーを設定する」の 区 「登録者への連絡」の 「連絡しない」の 区

読んだよメール

登録した宛先を変 更したい 「安心機能」 ○ 「読んだよメールを送る」 ○ 「安東する送信相手選択 ○ 「登録を変更する」 ○ 「電話帳から選ぶ」 ○ 「登録する電話帳選択

元気だよメール

PIN認証

PIN認証コードを 変更したい 定」 ○ 応 「PIN認証の設定」 ○ 応 「PIN変更」 ○ 応 現在のPINコード入力 ○ ⑥ 新しいPINコード入力 ○ 応 再 度新しいPINコード入力 ○ ⑥ ●「PIN認証の設定」が「On」のときに変更で きます。



緊急ブザー



緊急ブザーが鳴らない

- ●ブザースイッチが途中で止まっていませんか。緊急ブザーを鳴らすときは、ブザースイッチを「入」側の端まで完全にスライドしてください。
- 次のときは、緊急ブザーが鳴動しません。
- ■電池残量が少ないとき
- ■テレビ電話通話中
- ■干バイルデータ诵信中
- ■「本体の設定を初期化する」や 「すべてを購入時の状態に戻す」 を行っているとき
- ■安心遠隔ロック設定中
- ■ソフトウェア更新をしているとき
- ■電源起動中/電源終了中
- ■USIMカードが正常に取り付けられていないとき
- ■PINコード入力画面表示中

😱 緊急連絡先が解除された

- ●USIMカード内の電話帳を設定しているとき、別のUSIMカードを取り付けると、緊急連絡先は解除されます。
- ●S!電話帳バックアップで「読込み (全件上書き)」を行うと、緊急連 絡先は解除されます。

位置情報メールが送信されない

- ◆次のときは、位置情報メールが送信されません。
- ■緊急ブザー鳴動中に位置ナビ検 索を受けたとき
- ■圏外のとき
- ■電波を停止しているとき
- ■送信メールの容量が不足しているとき
- ■測位を禁止しているとき

